

寒さに負けず“成長の蕾”を膨らませよう!

「♪春は名のみ、風の寒さや♪」(吉丸一昌作詞、中田章作曲「早春賦」)の歌のとおり、連日の冷え込みに、春の訪れが待ち遠しい毎日ですが、我らが熊っ子たちは、元気に頑張っています!

特に先日行った「なわとび集会」に向けては、毎日、休み時間に外に出て、なわとびの練習に取り組む姿が見られました。毎日毎日練習を続けていくうちに、どんどん上手になり、新しい技が跳べるようになっていく姿は、見ている私たちも嬉しい気持ちにしてくれるものでした。

さて、気がつけば三学期も折り返し点。「1月は行く」「2月は逃げる」…とはよく言ったもので、本当に“あっ”という間に1カ月半が経ってしまったように感じます。

この一年で学んだことを確実に「自分の力」にして、次の学年への準備を進めるためには、この時期がとても大切です。学期の初めに立てた「自分の目標」と「そこに向けてどこまでできているか」をもう一度確かめて、しっかりと『成長のつぼみ』をふくらませるための努力に取り組んでほしいと思います。

保護者・地域の皆様におかれましても、頑張る熊っ子たちへのご支援を、引き続きよろしくお願いたします。



コロナ拡大中! 最大限の注意を!!

年を明けてから拡大し続けている「新型コロナウイルス感染症」の“第6波”は、全国で数万人、嘉麻市でも数十人の新規感染者が、毎日のように報告され、まだまだ予断を許さない状況が続きます。

今回感じる傾向は、若年者、特に子どもたちへの感染が目立つことで、近隣の学校や幼稚園・保育園でも陽性者が確認され、休校・休園等の措置がとられています。幸い、本校の子ども達には、まだ陽性者は出ていませんが、「弟・妹が通っている園で陽性者が出たために、自宅待機をしなくてはならなくなった。」というケースが出てくるなど、その影響が、ますます身近なものとなってきました。

本校でも、引き続き感染拡大防止のための対策を徹底しながら、子ども達の学びを守っていきたく思います。

各ご家庭におかれましても、マスク着用・こまめな手洗い・換気等に心がけていただきますよう、お願いたします。



《2月の主な予定》

- 1日(火) 「おなか元気」教室 委員会活動
カスタ導入授業(1・2年)①
- 2日(水) カスタ導入授業(1・2年)②
- 3日(木) なわとび中間発表会
- 4日(金) 児童総会 新一年生入学説明会※延期
- 7日(月) ~~コーディネーター研修~~※中止
- 8日(火) 薬物乱用防止教室※延期
- 10日(木) なわとび集会 学校関係者評価委員会③
- 11日(金) 建国記念の日 山中校区ノメディアチャレンジ週間(～15日)
- 16日(水) てんとう虫号来校
- 17日(木) オンライン英会話(3・4年)
- 18日(金) 学習参観・学級懇談※中止 規範意識学習会
- 21日(月) 生活アンケート・教育相談週間
- 22日(火) 施肥活動(緑の少年団)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 椎茸種ゴマ打ち
- 25日(金) クラブ活動
- 28日(月) 巡回相談
- 3月3日(木) お別れ集会
- 17日(木) 卒業証書授与式
- 24日(木) 修了式



☆☆1月の活動を紹介します!☆☆

地震避難訓練を行いました!(1/14)



1995年1月17日に発生した「阪神淡路大震災」から27年目となる今年。その後もわが国では、2011年の「東日本大震災」、2016年の「熊本地震」をはじめとして、たくさんの地震が発生しています。

1/14におこなった訓練では、みんなで「お・は・し・も(押さない・走らない・喋らない・戻らない)」の約束を守って、落ち着いて素早い行動ができていました。

いつ起こるか分からない地震。しっかり自分たちの命を守る行動がとれるように、今回の訓練を忘れないようにしましょう。

「租税教室」がありました!(1/18)



嘉麻市役所の税務課の方に来ていただき、5・6年生向けの「租税教室」を行いました。ふだん税金のことなどあまり深く考えることはない子ども達も、税務課の方のお話を聞いたり、税金について分かりやすく説明されたビデオを見せていただいたりして、税金が

自分達のくらしにとっても大きく関わっていることに気付いたり、その大切さを考えたりすることができました。また、当日税務課の方に持って来ていただいた『1億円』(のレプリカ)にもテンション上昇! たのしく学習することができました。

給食調理員さんに 感謝のお手紙をお渡ししました!(1/27)

「学校給食記念日(1/24)」にちなんで、毎日のみんなの給食を作って下さっている調理員のお二人に、みんなの感謝の気持ちを書いたメッセージカードをお渡ししました。

大きな声で「ありがとうございます!」とお礼を伝えたみんなは、暑い日も寒い日も、みんなの健康のことなどを考え作られた、おいしい給食が食べられることに、あらためて感謝し、これからもしっかりと食べていこうと、気持ちを新たにしていました。



「コミュニティ・スクール」のスタートに向けて 準備を進めています!

現在、文部科学省では、「学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む『地域とともにある学校づくり』」を推進しており、その一環として『コミュニティ・スクール』の指定が、全国で進められています。嘉麻市でも、現在、下山田小学校と本校でその準備が進められており、本校では学校評議員・学校関係者評価委員の皆様を中心に、導入に向けての準備の話をさせていただいているところです。

『コミュニティ・スクール』になると…

地域・保護者・学校の代表者等により構成される「学校運営協議会」が置かれ、学校の運営、管理、改革などについての審議、提言、実施等が推進され、地域と学校がより密接に関わり合いながら、“熊ヶ畑の学校”づくりが進められることとなります。

本校は、これまで地域の皆様がたくさんご協力いただきながら教育活動を進めてきた実績があり、それらを『コミュニティ・スクール』の形で整理し直すだけで、これまで通り、特に新たな負担等もなく、円滑に導入できると考えています。

また今回、長原の平嶋芳枝様にコーディネーターをお願いして、学校と地域をつなぐお手伝いをしていただいております。ますます地域・学校が連携・協働して、より充実した、有意義な取組が展開できるようになると期待しております。

随時、『コミュニティ・スクール』に関わる情報もお知らせしてまいりますので、今後とも地域・家庭の皆様のご支援をお願い致します。